



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月25日

上場会社名 株式会社ジャフコ 上場取引所 東
 コード番号 8595 URL http://www.jafco.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 豊貴 伸一
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部 広報担当 (氏名) 緒方 健人 TEL (050) 3734-2025
 四半期報告書提出予定日 2019年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	21,987	△5.7	10,073	△9.2	11,208	△10.3	8,737	△59.8
2018年3月期第3四半期	23,317	11.1	11,091	15.9	12,497	13.3	21,720	135.0

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 △1,733百万円 (-%) 2018年3月期第3四半期 20,872百万円 (39.7%)

(注) 2019年3月期第3四半期は、「収益認識に関する会計基準」を適用し、米国子会社を連結の範囲から除外した数値です。

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	282.49	—
2018年3月期第3四半期	591.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	169,216	153,665	90.8	4,968.03
2018年3月期	191,550	160,299	83.7	5,182.49

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 153,665百万円 2018年3月期 160,299百万円

(注) 2019年3月期第3四半期は、「収益認識に関する会計基準」を適用し、米国子会社を連結の範囲から除外した数値です。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	—	—	107.00	107.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想額は未定であります。

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

当社はその事業特性から国内・海外の株式市場並びに新規上場市場の影響を強く受け、収益水準の振幅が大きくなるため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。従って業績予想は行わず、四半期決算の迅速な開示をすることとしております

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：有

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P11「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	32,550,000株	2018年3月期	32,550,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,619,155株	2018年3月期	1,619,075株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	30,930,876株	2018年3月期3Q	36,696,532株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は2019年1月25日に当社ウェブサイトに掲載予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計方針の変更)	11
(連結の範囲の変更)	11
(追加情報)	12
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	12
(有価証券に関する注記)	13
3. 補足情報	15
(1) 投資実行額及びIPO(新規上場)の状況	15
(2) ファンドの設立の状況	16
(3) その他	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高21,987百万円(前年通期29,470百万円)、経常利益11,208百万円(前年通期15,554百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益8,737百万円(前年通期24,235百万円)となりました。

(キャピタルゲインの状況)

当社投資先の新規上場(IPO)は低調でしたが、国内外における未上場投資先のM&Aやトレードセールによる売却がキャピタルゲインに貢献しました。

(単位:百万円)

	前連結会計年度(A) (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	前第3四半期 連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間(B) (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	対前期比(%) [(B)/3×4]/(A)
営業投資有価証券 売上高①	23,470	18,281	20,033	113.8
売却高	23,322	18,178	19,957	114.1
配当金・債券利子	147	103	75	67.8
営業投資有価証券 売上原価②	9,848	8,195	8,600	116.4
売却原価	9,848	8,195	8,600	116.4
強制評価損	—	—	—	—
キャピタルゲイン ①-②	13,621	10,086	11,432	111.9
投資倍率 ①÷②	2.38	2.23	2.33	—
上場キャピタルゲイン	11,281	7,811	5,209	61.6
上場以外キャピタルゲイン	2,340	2,275	6,223	354.5
売却益	6,750	6,149	8,478	167.5
売却損	4,410	3,873	2,255	68.2

(投資損失引当金の状況)

投資が進捗するとともに、特に米国、アジアにおいて引当投資先の売却を進めた結果、未上場営業投資有価証券残高に対する引当率が改善しました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度(A) (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	前第3四半期 連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間(B) (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	対前期比(%) [(B)/3×4]/(A)
投資損失引当金繰入額①	2,283	2,320	1,766	103.2
個別繰入額	3,817	3,118	2,103	73.5
一括繰入(△取崩)額	△1,534	△798	△337	—
投資損失引当金取崩額②	3,148	3,031	2,201	93.3
投資損失引当金繰入額 (純額・△は戻入額) ①-②	△865	△710	△435	—

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2018年12月31日)
投資損失引当金残高	10,351	9,778
個別引当残高	8,644	8,411
一括引当残高	1,707	1,367
未上場営業投資有価証券残高に対する引当率	20.9%	19.3%

(営業投資有価証券残高の状況)

上場営業投資有価証券の含み益は、当社投資先のIPOが低調だったこと、売却や時価の下落により、減少しました。また、将来のキャピタルゲインの源泉となる未上場営業投資有価証券の残高は、売却を進める一方で投資も進捗したことにより増加しています。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2018年12月31日)
上場営業投資有価証券の取得原価と時価の差額	9,633	6,919
時価が取得原価を超えるもの	9,850	7,150
時価が取得原価を超えないもの	△216	△230

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	前第3四半期 連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損(△戻入益)	△105	△83	14

営業投資有価証券残高

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (2018年12月31日)	
	取得原価	連結貸借 対照表計上額	取得原価	四半期 連結貸借 対照表計上額
上場	2,035	11,669	1,618	8,538
未上場	46,528	47,743	48,168	48,932
小計	48,564	59,412	49,786	57,470
他社ファンドへの出資	1,807	1,874	1,643	1,739
合計	50,371	61,287	51,429	59,209

(注) 1. 「他社ファンドへの出資」は、当社グループ以外の第三者の運営する投資ファンドへの出資であります。

2. 「未上場」及び「他社ファンドへの出資」の取得原価と連結貸借対照表計上額との差異は、外国為替の評価差額のみを反映しています。

(ファンドの管理運営業務)

大型基幹ファンドであるジャフコSV3シリーズが、2018年1月から延長期間に入ったことにより、管理報酬が前年同期に比べ減少しています。また、成功報酬の対象となる分配が少なかったため、成功報酬も減少しました。

(単位:百万円)

	前連結会計年度(A) (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	前第3四半期 連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間(B) (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	対前期比(%) [(B)/3×4]/(A)
投資事業組合管理収入	5,987	5,025	1,954	43.5
管理報酬	3,551	2,980	1,311	49.2
成功報酬	2,435	2,044	643	35.2

(注) 1. 管理報酬及び成功報酬は、当社グループの出資持分相当額を相殺した後の金額となっております。

2. 2019年3月期第1四半期連結会計期間より、当社の100%子会社であるJAFCO America Ventures Inc.

(JAV)が受け取る管理報酬の収益計上の方法を変更するとともに、同社を連結の範囲から除外したことにより、管理報酬は減少しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

上場株式の時価変動や納税等により、資産、負債、純資産とも減少しています。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2018年12月31日)
資産合計	191,550	169,216
流動資産	121,839	112,990
固定資産	69,710	56,225
負債合計	31,251	15,550
流動負債	11,625	867
固定負債	19,625	14,682
純資産	160,299	153,665

(キャッシュ・フローの状況)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	
	金額	金額	主な要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,425	△2,025	法人税等の支払ほか
投資活動によるキャッシュ・フロー	24,732	△59	無形固定資産の取得ほか
財務活動によるキャッシュ・フロー	△69,046	△3,955	配当金の支払ほか
その他	△204	△1,228	JAFCO America Ventures Inc. 連結除外ほか
現金及び現金同等物期末残高	70,086	62,817	
(うちファンド出資持分)	(8,144)	(6,939)	

(注) 当社グループが管理運営するファンドに対して当社グループが出資金として今後支払を約束している金額は、当第3四半期連結会計期間末で19,964百万円(前期末21,518百万円)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社はその事業特性から国内・海外の株式市場並びに新規上場市場の影響を強く受け、収益水準の振幅が大きくなるため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。従って業績予想は行わず、四半期決算の迅速な開示をすることとしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	67,586	60,317
営業投資有価証券	61,287	59,209
投資損失引当金	△10,351	△9,778
有価証券	2,500	2,500
その他	816	740
流動資産合計	121,839	112,990
固定資産		
有形固定資産	296	322
無形固定資産	74	195
投資その他の資産		
投資有価証券	68,281	55,278
出資金	32	16
長期貸付金	139	4
繰延税金資産	245	8
その他	640	398
投資その他の資産合計	69,339	55,706
固定資産合計	69,710	56,225
資産合計	191,550	169,216

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	795	149
未払法人税等	9,350	32
賞与引当金	309	277
役員臨時報酬引当金	127	—
その他	1,044	408
流動負債合計	11,625	867
固定負債		
長期借入金	182	181
退職給付に係る負債	616	633
繰延税金負債	18,809	13,851
その他	17	17
固定負債合計	19,625	14,682
負債合計	31,251	15,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,251	33,251
資本剰余金	32,806	32,806
利益剰余金	54,005	57,844
自己株式	△7,585	△7,586
株主資本合計	112,477	116,315
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,961	36,668
為替換算調整勘定	△132	683
退職給付に係る調整累計額	△6	△1
その他の包括利益累計額合計	47,821	37,349
純資産合計	160,299	153,665
負債純資産合計	191,550	169,216

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高		
営業投資有価証券売上高	18,281	20,033
投資事業組合管理収入	5,025	1,954
その他の売上高	10	0
売上高合計	23,317	21,987
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	8,195	8,600
その他の原価	383	637
売上原価合計	8,578	9,237
売上総利益	14,739	12,749
投資損失引当金繰入額(△戻入額)	△710	△435
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損 (△戻入益)	△83	14
成功報酬返戻引当金繰入額(△戻入額)	△6	—
差引売上総利益	15,540	13,170
販売費及び一般管理費	4,449	3,097
営業利益	11,091	10,073
営業外収益		
受取利息	56	126
受取配当金	1,383	1,258
雑収入	25	14
営業外収益合計	1,466	1,399
営業外費用		
支払利息	22	2
為替差損	31	231
雑損失	6	29
営業外費用合計	59	263
経常利益	12,497	11,208
特別利益		
投資有価証券売却益	18,404	57
特別利益合計	18,404	57
特別損失		
移転関連費用	68	—
特別損失合計	68	—
税金等調整前四半期純利益	30,834	11,266
法人税、住民税及び事業税	9,063	2,570
法人税等調整額	50	△41
法人税等合計	9,114	2,528
四半期純利益	21,720	8,737
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,720	8,737

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	21,720	8,737
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△889	△11,292
為替換算調整勘定	40	816
退職給付に係る調整額	1	4
その他の包括利益合計	△847	△10,471
四半期包括利益	20,872	△1,733
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,872	△1,733
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	30,834	11,266
減価償却費	161	96
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△710	△435
賞与引当金の増減額(△は減少)	△138	△31
役員臨時報酬引当金の増減額(△は減少)	△156	△127
成功報酬返戻引当金の増減額(△は減少)	△6	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	20	16
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損(△は戻入益)	△83	14
移転関連費用	68	—
受取利息及び受取配当金	△1,440	△1,384
支払利息	22	2
為替差損益(△は益)	180	459
投資有価証券売却損益(△は益)	△18,404	△57
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△3,175	△1,404
未収消費税等の増減額(△は増加)	57	△133
未払消費税等の増減額(△は減少)	211	△207
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△236	234
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△726	△75
その他	△63	△245
小計	6,414	7,989
利息及び配当金の受取額	1,440	1,384
利息の支払額	△33	△3
法人税等の支払額	△2,766	△11,396
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,054	△2,025
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△24	△119
無形固定資産の取得による支出	△53	△168
投資有価証券の売却等による収入	23,247	78
長期貸付けによる支出	△9	—
長期貸付金の回収による収入	23	3
投資その他の資産の増加に伴う支出	△148	△39
投資その他の資産の減少に伴う収入	37	185
投資活動によるキャッシュ・フロー	23,071	△59
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	100
長期借入金の返済による支出	△1,092	△747
社債の償還による支出	△2,000	—
配当金の支払額	△4,430	△3,308
自己株式の取得による支出	△61,269	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,792	△3,955
現金及び現金同等物に係る換算差額	△109	△297
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△40,776	△6,338
現金及び現金同等物の期首残高	107,179	70,086
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△930
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1,※2 66,403	※1,※2 62,817

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、当社の100%子会社であるJAF0 America Ventures Inc. (JAV) が受け取る管理報酬の収益計上の方法を変更するとともに、同社を連結の範囲から除外しました。

ベンチャーキャピタル業は地域性が高く、親会社が海外での投資活動を支配するマネジメントは適さないため、当社の米国投資は、ローカルのベンチャーキャピタリストから成るチームが独自のファンドを運営し、投資の意思決定も独自に行ってきました。

また、当該ファンド資金の調達は、従来は当社及び当社が国内において設立したファンドからの出資に依存していました。しかし、米国におけるファンドサイズの大型化に対応して、2013年からは独自のファンド募集を実行し、外部出資の割合も高まっています。さらに、米国におけるブランド強化の観点から、チーム名もIcon Venturesに刷新しました。

こうした状況を踏まえ、この度公表された「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用し、JAVの売上と経費を相殺表示した結果、当社の連結財務諸表に対する重要性が低下するため、JAVを当社連結の範囲から除外することとしました。

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 平成30年3月30日。以下「収益認識会計基準」という。)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 平成30年3月30日)が2018年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、以下の変更を行いました。

①JAVが受け取る管理報酬の計上方法の変更

管理報酬の収益計上方法を変更し、JAVがファンドから受け取る管理報酬は、JAVの販売費及び一般管理費と相殺した純額のみを収益として計上することといたしました。これにより、当第3四半期連結累計期間の売上高が1,087百万円減少し、売上原価は410百万円増加し、販売費及び一般管理費は1,497百万円減少しております。

②成功報酬の収益認識の変更

当社が運用するファンドから受け取る成功報酬は、期末時点で将来、著しい減額が発生しない可能性が高いと見込まれる金額を未収収益として計上することといたしました。これにより、当第3四半期連結累計期間の売上高、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ68百万円減少しております。また、利益剰余金の当期期首残高は87百万円増加しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、次の①から③の処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

①履行義務の充足分及び未充足分の区分

②取引価格の算定

③履行義務の充足分及び未充足分への取引価格の配分

(連結の範囲の変更)

JAVについては、上記のとおり、管理報酬を純額表示とした結果、当社の連結財務諸表に対する重要性が低下したため、質的重要性も考慮し、同社を連結の範囲から除外し、非連結子会社とすることといたしました。

これにより、当第3四半期連結累計期間の売上高が116百万円減少し、売上原価は139百万円増加し、営業利益が255百万円減少しております。また、利益剰余金の当期期首残高は1,678百万円減少しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
現金及び預金勘定	64,403百万円	60,317百万円
有価証券勘定	2,000	2,500
現金及び現金同等物	66,403	62,817

※2 現金及び現金同等物のうちファンドの出資持分の内訳

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
現金及び預金勘定	8,783百万円	6,939百万円
有価証券勘定	—	—
現金及び現金同等物	8,783	6,939

3 当社グループが管理運営するファンドに対して当社グループが出資金として今後支払を約束している金額は、当第3四半期連結会計期間末で19,964百万円(前年同四半期末23,507百万円)であります。なお、前連結会計年度末では21,518百万円であります。

(有価証券に関する注記)

1. 満期保有目的の債券

該当事項はありません。

2. その他有価証券

(単位：百万円)

	種類	前連結会計年度 (2018年3月31日)			当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)		
		取得原価	連結 貸借対照表 計上額	差額	取得原価	四半期連結 貸借対照表 計上額	差額
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えるもの	営業投資有価証券に 属するもの						
	(1) 株式	1,662	11,512	9,850	1,159	8,310	7,150
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	1,662	11,512	9,850	1,159	8,310	7,150
	投資有価証券に属す るもの						
	(1) 株式	9,380	67,389	58,008	9,348	54,213	44,865
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	9,380	67,389	58,008	9,348	54,213	44,865
	有価証券に属するもの						
	(1) 株式	—	—	—	—	—	—
(2) 債券	—	—	—	—	—	—	
(3) その他	—	—	—	—	—	—	
小計	—	—	—	—	—	—	
合計		11,042	78,901	67,859	10,507	62,523	52,015
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えないも の	営業投資有価証券に 属するもの						
	(1) 株式	373	156	△216	458	227	△230
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	373	156	△216	458	227	△230
	投資有価証券に属す るもの						
	(1) 株式	29	23	△6	61	40	△21
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	29	23	△6	61	40	△21
	有価証券に属するもの						
	(1) 株式	—	—	—	—	—	—
(2) 債券	—	—	—	—	—	—	
(3) その他	2,500	2,500	—	2,500	2,500	—	
小計	2,500	2,500	—	2,500	2,500	—	
合計		2,902	2,679	△222	3,020	2,768	△252
総計		13,945	81,581	67,636	13,528	65,291	51,763

(注) 1. 以下については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表には含めておりません。

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
	連結貸借対照表計上額	四半期連結貸借対照表計上額
その他有価証券		
営業投資有価証券に属するもの		
非上場株式	46,908	48,235
非上場内国・外国債券	829	692
その他	1,879	1,744
投資有価証券に属するもの		
非上場株式	868	1,025

(注) 2. 当第3四半期連結累計期間において、その他有価証券（時価を把握することが極めて困難と認められるものを含む。）について減損処理（取得原価の切下げ）はありません（前年通期403百万円、全て投資有価証券に属するもの）。

3. 補足情報

(1) 投資実行額及びIPO(新規上場)の状況

①投資実行額

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		前第3四半期 連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		対前期比(%) [(B)/3×4]/(A)
	金額(A)	社数	金額	社数	金額(B)	社数	
エクイティ							
(日本)	18,057	37	15,476	30	8,922	19	65.9
(米国)	7,101	19	5,410	18	8,883	14	166.8
(アジア)	5,063	11	3,575	8	2,894	10	76.2
合計	30,222	67	24,462	56	20,700	43	91.3

- (注) 1. 「投資実行額」は、当社グループ及びファンドの投資実行額の合計であります。
2. 外貨建の「投資実行額」については、四半期連結会計期間ごとにそれぞれの四半期末為替レートで換算した額を合計しております。
3. 海外のライフサイエンス投資(日本のベンチャー投資部門が担当)は日本に含めております。

②IPO(新規上場)の状況

(国内)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	前第3四半期 連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
社数(社)	7	7	2
投資額①	2,025	2,025	900
初値評価額②	23,343	23,343	7,128
倍率②/①(倍)	11.5	11.5	7.9

- (注) 1. 投資額及び初値評価額は、当社グループ及びファンドの合計であります。
2. 初値評価額は、上場前保有株式数に初値を掛けて算出しております。

(海外)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	前第3四半期 連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
社数(社)	1	-	-
投資額①	380	-	-
初値評価額②	538	-	-
倍率②/①(倍)	1.4	-	-

- (注) 1. 投資額及び初値評価額は、当社グループ及びファンドの合計であります。換算レートは上場時の為替レートを用いています。
2. 初値評価額は、上場前保有株式数に初値を掛けて算出しております。

(2) ファンドの設立の状況

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

①新規に設立したファンド

該当事項はありません。

②前期以前に設立し、コミットメント総額が増加したファンド

(単位:百万米ドル)

ファンド名称	2018年12月末 コミットメント総額	前期末時点 コミットメント総額	増加額
JAFCO Asia Technology Fund VII L.P.	140	128	12

(単位:百万米ドル)

ファンド名称	2018年12月末 コミットメント総額	前期末時点 コミットメント総額	増加額
Icon Ventures VI, L.P.	375	262	112

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

①新規に設立したファンド

(単位:百万米ドル)

ファンド名称	2018年3月末 コミットメント総額
JAFCO Asia Technology Fund VII L.P.	128

②前期以前に設立し、コミットメント総額が増加したファンド

(単位:億円)

ファンド名称	2018年3月末 コミットメント総額	前期末時点 コミットメント総額	増加額
ジャフコS V5シリーズ	750	650	100

上記増加額は、全額、当社の出資によるものです。

(単位:百万米ドル)

ファンド名称	2018年3月末 コミットメント総額	前期末時点 コミットメント総額	増加額
Icon Ventures VI, L.P.	262	225	37

(3) その他

当社は、その事業特性から収益水準の振幅が大きくなるため、前年同期との比較に替え、年換算した当第3四半期の実績と前連結会計年度通期実績による比較を行っております。当該比較による「連結経営成績(累計)」及び「連結財政状態」は、以下のとおりであります。

2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

1. 連結経営成績(累計)

	2018年3月期 通期 (A)	2019年3月期 第3四半期 (B)	対前期比 [(B)/3×4]/(A)
	百万円	百万円	%
売上高	29,470	21,987	99.5
営業利益	14,252	10,073	94.2
経常利益	15,554	11,208	96.1
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	24,235	8,737	48.1

	2018年3月期 通期	2019年3月期 第3四半期
	円 銭	円 銭
1株当たり 四半期(当期)純利益	687.04	282.49
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	—	—

2. 連結財政状態

	2018年3月期	2019年3月期 第3四半期
総資産(百万円)	191,550	169,216
純資産(百万円)	160,299	153,665
自己資本比率(%)	83.7	90.8
1株当たり純資産(円 銭)	5,182.49	4,968.03